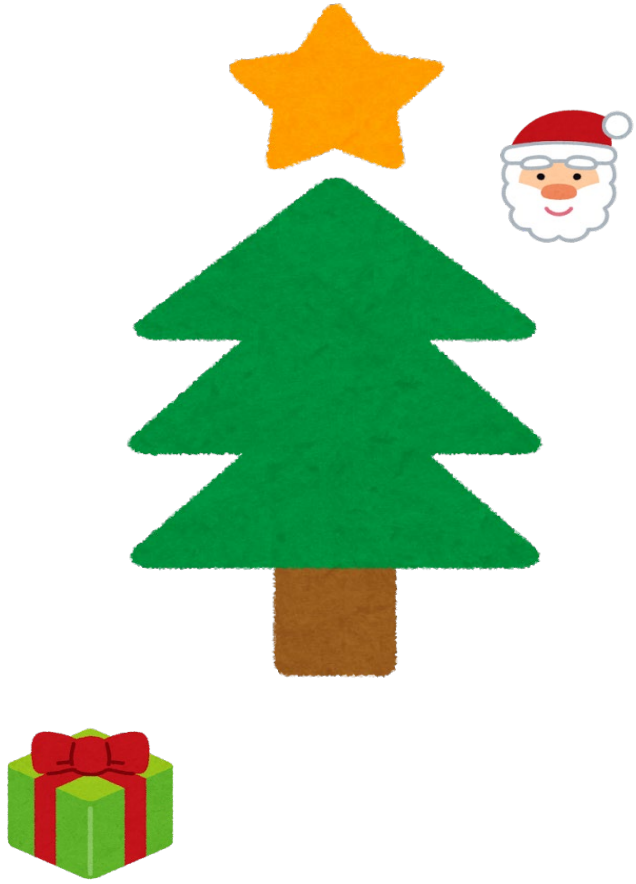
本部　　「クリスマスマルシェ」

12月19日、『県民共済プラザビル　3階エントランスロビー』にて、「クリスマスマルシェ」が開催されました。
今回は、「青壮年部員が生産した市内産農畜産物のPRおよび地産地消と消費拡大」をテーマに、JA横浜青壮年部として野菜・果樹・花き・加工品等を出品しました。
10時開始でしたが、その前からお客様が見え始め、開始直後からたくさんの人に来ていただいて、終了までとても賑わっていました。
野菜や果物の管理方法や食べ方などを説明し、お客様からも、「農家と直接話が出来る場があってありがたい」と言ってもらい、横浜の農業を知ってもらう絶好の機会になったと思います。
今回のマルシェ開催にあたり、こういう場を設けていただいた「かながわ県民共済」の皆様、出品にご協力いただいた青壮年部員の皆様、本当にありがとうございました！
横浜の農業を広め、より知ってもらうために、こういった機会を継続してやっていけるよう、今後も頑張っていきたいと思います！



戸塚　　「准組合員講座　小麦栽培 part2.」

12月９日、『みなみ総合センター』近くの畑にて令和7年度准組合員講座が行われました。
戸塚支部が准組合員講座にて小麦栽培を行うのは、令和5年度に続き2回目となります。
当日は天候にも恵まれ、午前中に前回の准組合員講座の有志の方々に参加してもらいました。経験者の皆さんの勘を取り戻すために、畑の半分種蒔きを行いました。午後からは参加者の補助を務めて頂く予定です。
経験者の皆様も初めは戸惑いながらの作業でしたが、和気藹々と会話をしながら記憶を呼び起こし作業にあたって頂きました。慣れてくれば流石の経験者という効率の良さでスムーズに作業は行われ、予定していた終了時刻よりも早く作業を終えることができました。
その後、昼食を取りながら思い出話や近況報告などを行いました。作った小麦粉を使ってやってみたいことなども話し合い、貴重な意見交換をすることができました。
午後からはいざ本番。大木支部長の挨拶と作業工程の説明を受け、作業を開始。参加者の方々は、四苦八苦しながらも経験者の方々にアドバイスをもらいながら、日頃出来ない経験を楽しく行って頂き無事に作業を完了。
今後、芽が出て2月上旬には麦踏みを行う予定で、今回の参加者の中からも有志の方々を募り、作業に参加して頂く予定です。

保土ケ谷　　「大忘年会」

12月９日、元町中華街の『許厨房』にて忘年会を行いました。
今年を振り返ってどんな1年だったか。個人的に1番の思い出は、ソフトボール県大会優勝かなと。後はお祭りに3回参加した事。おかげ様で盛大に忘年会を開催する事が出来ました。これも部員さん、職員さんの御協力があっての事だと思います。有難う御座いました。
この記事が載る頃には年が変わっていますが、2026年も前年度に負けないぐらい有意義な1年にしたいと思います。

田奈　　「掘って掘って泥まみれ」

11月６日、杉崎淳さんの圃場にて、『つたのは学園』との待ちに待った「芋掘り体験」が行われました。
午前の部と午後の部に分かれ、それぞれ皆が楽しく笑顔で取り組んでいたので、今年も開催できて良かったなと思いました。
『つたのは学園』のスタッフの方に色々聞いてみたところ、数ある行事の中で１番楽しみにしているのは、この「芋掘り体験」だと聞きました。
また来年も開催し交流も深めつつ、皆の楽しんでる姿が見られる事を楽しみにしたいと思います。
圃場を貸していただいた杉崎淳さん、ありがとうございました。

支部間交流　「きた地区ゴルフ大会」

12月３日、『富士小山ゴルフクラブ』にて「きた地区ゴルフ大会」が開催され、今回は総勢26名のベテランの方から初心者の方まで幅広くご参加いただきました。
晴れていれば富士山を仰ぎ見ることが出来るコースですが、この日はあいにくの曇り空。これ以上天気が崩れないことを祈りつつプレー開始。
白い雲に吸い込まれる白いゴルフボールを必死に目で追いつつも、楽しくホールを回ることが出来ました。
大会後には表彰式も行われ、順位賞・ドラコン賞・ニアピン賞の発表に沸きつつ閉会となりました。
参加された皆さま、ありがとうございました。